

SCIENCE PARK

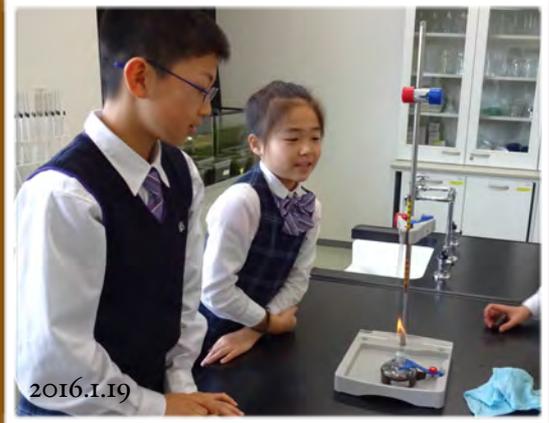
関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成28年2月1日発行

みんなで学ぶからこそ(E4理科) 授業者：孕石 泰孝

“金属の温まり方って、どうやって調べたらいい?”

みんな最初は全く思いつかないようすでしたが、2人から「金属棒を横にして端を温める」「棒を立てて下から温める」とアイデアが出されたところ、「それだったらこんな方法もある」と、班の中から次々に別のアイデアが出され始めました。

みんなで学んでいるからこそ、実験のアイデアも豊かになるし、学びも深くなるのですね。



2016.1.19



2015.6.25

How big is a mole? (S2理系化学) 授業者：岡本 竜平

TED-Edで公開されている動画“How big is a mole?”で、化学分野の入口である物質質量・mole(モル)の学習を行いました。moleについて英語でまとめられているこの動画に日本語でアフレコを入れることで、物質質量についての深い理解につながりました。

最後のクラスで発表会では、それぞれの班に『違い』があり、みんなでお互いの作品を認め合いました。

糸電話で音の学習 (J1理科α) 授業者：森岡 啓

昔から親しまれている糸電話。この授業ではたこ糸、釣り糸、木綿の糸の3種類の材質と紙コップで糸電話を作り、音の伝わり方を調べました。音がよく伝わる糸もあれば、つたわりにくい糸もあって、生徒たちは音の性質からそれぞれの結果を考察しました。

生徒たちの体験にはいつも「なぜ？」があって、ここから学習がスタートしています。糸電話という簡単な遊び道具の中にもたくさんの「なぜ？」がありました。



2015.6.13



2015.9.9

化石のレプリカ作り (J1理科β) 授業者：清水 久美子

示準化石である三葉虫とアンモナイトのレプリカ作りを行いました。国立科学博物館から化石の雌型(実物と凹凸が逆になっている型)を借りて、そこへセッコウを流し込んで固めました。生徒たちは固まったセッコウにそれぞれ色をつけて作品が完成。本物に似せて作った生徒もいれば、自分好みの化石にした生徒もいました。また、中には放課後に理科室に来てやり直した生徒もいました。この作品は文化祭で展示。みんなとても楽しそうに取り組みました。